

- 日頃から災害に備えた対策を … 2面
- 市民スポーツ教室開催 … 3面
- 1%支援制度の届け出結果 … 4-5面
- 体験農園利用者募集 … 6面
- いちかわ産フェスタ … 8面

2012年(平成24年) 8月18日 No.1454
毎月第1・第3土曜日発行

広報いちかわは新聞折り込みでお届けするほか、市内各駅の広報スタンドと公共施設で配布しています。入手困難な方で自宅への配布をご希望の場合は、広報広聴課へお問い合わせください。



▲自衛隊ヘリコプターを使い、本番さながらに訓練を行う

8月30日(木)から9月5日(水)までの防災週間にあわせ、埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市が連携し行う「九都県市合同防災訓練(千葉県会場)」が本市で実施されます。

この訓練は、甚大な被害の発生が想定される「首都直下地震」や「東海地震」に備え、会場となる本市のほか、自衛隊・海上保安庁・消防・警察・災害時支援助力団体・防災関係機関などさまざまな組織や団体の参加により行われます。また、同訓練にあわせ、さまざまな自然災

九都県市合同防災訓練

千葉県会場として本市で実施

同時開催 防災フェア

害から身を守るため、「普段からやっておくべきこと」などを学ぶことができる市民参加型イベント「防災フェア」を開催します。

これを機に、災害への対策について考えてみませんか。問い合わせは、334-1507危機管理課※いずれも荒天中止の場合あり。開催の有無は当日午前8時から3333-3336消防局テレホンガイドでお知らせします。

主会場訓練及び防災フェア会場MAP



主会場訓練

日 9月1日(土)正午～午後3時
場 江戸川河川敷緑地(市川南3・4丁目地先)
※JR市川駅から徒歩約10分

【訓練内容】

- 各関係機関による訓練
※一般見学可。ただし、一般用の駐車場はありません。来場の際は、公共交通機関をご利用ください。被害情報収集・画像伝送訓練、情報伝達・広報訓練、避難誘導等訓練、医療救護訓練、救出・救助訓練、ライフライン応急復旧訓練など

体験を通して学ぶ「防災フェア」

各団体による展示・PRや各種体験のほか、特殊車両の展示などを行います。

- 体験
 - ロープワーク体験
 - 身近なもの(レジ袋)を使用した防災グッズ作り
 - 子ども用防火衣の着体験
 - 液状化に関する体験
 - 災害伝言ダイヤル体験
 - 地震体験車の展示・体験
 - 心肺蘇生法やAEDの訓練 ほか
- 展示・PR
 - 災害時要援護者に対するサポート
 - 水難救助用器具品の展示
 - ペットに関する防災対策
 - 災害対応型自動販売機の展示
 - 気象観測機器・計測震度計の展示
 - 移動交番車の展示
 - 衛星電話の展示・実演
 - 家具の転倒防止対策や、建物の耐震相談 ほか

●特殊車両の展示

- 災害支援オートバイ
- レスキュー車
- 通信レスキュー隊の車両
- バイオトイレカー
- 衛生車
- 軽装甲機動車 ほか



▲心肺蘇生法やAEDの訓練で、災害に備える



▲地震体験車

その他会場での訓練

- 避難所訓練
避難者受け入れ訓練や、応急ライフライン支援訓練、運営訓練など。
日 9月1日(土)午後5時～2日(日)午前8時
場 百合台小学校、行徳小学校
- 帰宅困難者対策訓練
県及び鉄道事業者との連携による訓練。
日 9月1日(土)午前10時～正午
場 県立現代産業科学館

- 津波・高潮対策訓練 本市の独自訓練
湾岸地域の事業者等との連携による、情報発信、避難誘導などの訓練。
日 8月30日(木)午前10時～10時40分
場 JR市川塩浜駅ほか沿岸部工業地域など
- 多数遺体取扱訓練
千葉県警及び医師会・歯科医師会などとの連携による訓練。
日 9月2日(日)午前10時～正午
場 勤労福祉センター

シェイクアウト訓練(自主参加型一斉防災訓練)で防災意識を高め 地震対策を

この訓練は、2008年にアメリカで始まった新たな防災訓練です。訓練方法は、同時刻に一斉に参加者が身の安全を図る行動を約1分間行う(右図)もので、個人・職場・学校・外出先などで手軽に行うことができます。9月1日防災の日の正午から約1分間、自宅や会社などで実施し、日頃の防災対策を確認するきっかけづくりになります。詳しくは、市公式Webサイトをご覧ください。ただか、お問い合わせください。(危機管理課)

安全行動の1・2・3

- 1 Drop! 姿勢を低く!
- 2 Cover! 体・頭を守って!
- 3 Hold On! 揺れが収まるまでじっとして!